

# 佐賀市 39 歴史探訪

## かた た え なな こう じ 片田江七小路

「片田江」は佐賀の人にとってなじみ深い地名ですが、「片田江七小路」についてはご存じでしょうか。

現在の片田江交差点から南北に通る道路(現在の主要地方道佐賀川副線)の一部は、道幅は変わっていますが、江戸時代からある通りで、当時は今の松原三丁目交差点で行き止まりになっていました。これが「片田江(竪)小路」と呼ばれるもので、この通りからは裏十間川に沿った裏十間端小路へつながる、東西方向の小路が枝分かれしていました。

それぞれの小路には名が付けられ、「片田江(竪)小路」の北端にある「馬責馬場」、そこから南へ順に「通小路」、「花房小路」、「中ノ橋小路」、「枳小路」、「会所小路」と、今でも呼ばれています。これがいわゆる「片田江七小路」と呼ばれるものです。(※通りの読み方はいろいろあるようです)

江戸時代、この「片田江七小路」一帯は佐賀城下の武家屋敷地として、中級武士が多く居住していました。今でも、大隈重信旧宅や武家屋敷の門など、往時の様子をしのぶものを見ることができます。

ほとんどの小路は今でも当時の姿を伝えていますが、唯一「椎小路」だけは、昭和6年度から11年度にかけて建設された「東西貫通道路」(現在の国道207号線・264号線)の路線内に取り込まれたため、現在では本来の姿を見ることができません。

近年、佐賀市内に数多くあった小路は次第にその数を減らし、小路の名称も時代の変遷とともに忘れられつつあります。

たまには、車を降りてゆっくりこの小路を散策してみたいはいかがですか。懐かしさとともにきっと新しい発見があるはずですよ。

最後に、「片田江七小路」の名前と順番を覚えるために、この歌をご紹介します。

馬、通り、椎に花房、中ノ橋  
枳に会所は片田江のうち

写真(通りの西側から)

- 【1】馬責馬場
- 【2】通小路
- 【3】椎小路
- 【4】花房小路
- 【5】中ノ橋小路
- 【6】枳小路
- 【7】会所小路

【1】馬責馬場



【2】通小路



【3】椎小路



【4】花房小路



【5】中ノ橋小路



【6】枳小路



【7】会所小路

